

この授業は終了しました。

## 授業資料ナビゲータ(PathFinder)

文学部史学科

平成25年度(2013) 授業コード:L12808101

### 外国語史料基礎演習a

月4 小澤 弘明先生

キーワード: 英語歴史文献の読解 歴史理論 史料論 文献・史料の扱い方

- ←実際に利用した資料にはチェックをしましょう。  
★のついている図書は、授業期間中は本館N棟2階授業資料ナビコーナーにあります。

**Web** 授業のテーマに関連したデータベースやサイトです。

- ブリタニカ・オンライン 【 <http://japan.eb.com/> 】  
→『ブリタニカ国際大百科事典』、Encyclopaedia Britannica,等のオンライン版。MyLibraryに登録すれば学外からも利用可能。
- Biography in Context【学内限定】 【 <http://infotrac.galegroup.com/itweb/chiba> 】  
→複数の情報源を検索できる人物情報データベース。新聞雑誌記事や音声動画なども閲覧可能。
- ジャパンナレッジ【学内限定】 【 <http://www.jkn21.com/> 】  
→複数の情報源を横断検索できるデータベース。英語辞典のほか、独仏西伊の辞典、『羅和辞典』も利用できる。文学事典や法律用語辞典も収録されている。クセジュ文庫セレクション約150冊、東洋文庫約700冊もあり、全文検索が可能。

**図書** 本には、テーマに関する内容がまとめられています。授業のテーマをつかむにはまずはここから始めましょう。

- Reading primary sources : the interpretation of texts from nineteenth- and twentieth-century history / edited by Miriam Dobson and Benjamin Ziemann Routledge 2009 Routledge guides to using historical sources  
★【本館K棟3階A 209.6/REA】
- Writing history : a guide for students / William Kelleher Storey 4th ed Oxford University Press c2013  
★【本館K棟3階A 207/WRI】
- A pocket guide to writing in history / Mary Lynn Rampolla 7th ed Bedford/St.Martin's c2012  
★【本館K棟3階A 207/POC】
- 世界史史料 / 歴史学研究会編 岩波書店 2006-  
→全12巻、2013年完結。基本的な史料を読むことができる。  
【本館K棟3階A 209/SEK】

**参考図書(辞書・事典等)** 初めてのテーマは、百科事典や主題別の事典などでおよその内容をつかみましょう。

### ■ 人物情報を調べる

- コンサイス外国人名事典 / 三省堂編修所編 ; 相田重夫 [ほか] 監修 第3版 三省堂 1999  
→西洋史に限らず最も簡便に人名を調べることができる。西洋の人名なら『岩波西洋人名辞典』【本館K棟2階参考 283.03/195】を見るとよい。Oxford Dictionary of National Biography【本館K棟2階参考 283.3/OXF】という60巻もの人名事典もある。  
★【本館K棟2階参考 280.33/KON】

### ■ 事柄を調べる

- 角川世界史辞典 / 西川正雄 [ほか] 編 角川書店 2001  
→専門に関係なく一冊持っておくと良い。項目ごとに執筆者が明示されている。ハンディな『山川世界史小辞典』、大辞典ともいえる『新編西洋史辞典』も紹介しておく。学習者向けには『西洋の歴史基本用語集(古代・中世編)』★【本館K棟2階参考 230.033/KOD】、『西洋の歴史基本用語集(近現代編)』★【本館K棟2階参考 230.033/KIN】が簡便である。『岩波小辞典 世界史<西洋>』★【本館K棟2階参考 230.3/SEK】は記述に味のある項目が多い。  
★【本館K棟2階参考 203/KAD】
- 世界大百科事典 [2007年] 改訂新版 平凡社 2007  
→歴史関係の記述が充実している。これでも見つからないときはEncyclopaedia Americana【本館K棟2階参考 033/E56】やEncyclopaedia Britannica【本館K棟2階参考 033/N547】(オンライン版あり)等で探してほしい。  
【本館K棟2階参考 031/SEK】

### ■ 年代や地名を調べる

- 世界史年表 / 歴史学研究会編 第2版 岩波書店 2001  
★【本館K棟2階参考 203/SE22】
- コンサイス外国地名事典 / 三省堂編修所編 第3版 三省堂 1998  
★【本館K棟2階参考 290.33/KON】

### ■ 各分野に特化した事典

- 英米史辞典 / 松村尠, 富田虎男編著 研究社 2000  
★【本館K棟2階参考 233.033/EIB】
- 岩波哲学・思想事典 / 廣松渉 [ほか] 編 岩波書店 1998  
★【本館L棟2階A 103.3/IWA】★【本館K棟2階参考 103.3/IWA】
- 性差別をなくす英語表現辞典: 使えない言葉・避けたい表現 / ロザリー・マッジオ編著; 笠井逸子訳  
ジャパンタイムズ 1990  
★【本館K棟2階参考 834/SEI】
- 英米法辞典 = Dictionary of Anglo-American law / 田中英夫編集代表; 藤倉皓一郎 [ほか] 編集委員  
東京大学出版会 1991  
★【本館K棟2階参考 322.93/E37】
- ビジネス技術実用英語大辞典V5 / 海野文男, 海野和子著 プロジェクトポトス 2010  
★【カウンタ参考CD-ROM 670.93/BIJ】
- 犯罪・捜査の英語辞典 / 山田政美, 田中芳文編著 三省堂 2012  
→ 本来の使い方以外に、現在の警察・司法制度を知るのに役立つ。近いテーマでは、『ミステリーを読むための辞典』★【本館K棟2階参考 834/MIS】もある。  
★【本館K棟2階参考 833.9/HAN】
- 新潮世界文学辞典 / 江川卓 [ほか] 編集 増補改訂 新潮社 1990  
★【本館L棟4階A 903/SH61】★【本館K棟2階参考 903/SH61】
- 岩波西洋美術用語辞典 / 益田朋幸, 喜多崎親編著 岩波書店 2005  
→ 西洋美術に関する用語約2000項目を掲載している。クラシック音楽について調べるなら、『クラシック音楽作品名辞典』★【本館K棟2階参考 760.33/KUR】がある。  
★【本館K棟2階参考 760.33/KUR】
- イメージ・シンボル事典 / アト・ド・フリース著; 山下圭一郎主幹; 荒このみ [ほか] 共訳 大修館書店  
1984  
→ ヨーロッパの紋章・色彩・図像の持つ意味を知りたいときによい。他に『西洋シンボル事典』★【本館L棟4階A 702.099/H468】  
『シンボル・イメージ小事典』★【本館L棟4階小型 388/SHI】や『ヨーロッパの色彩』★【本館L棟4階A 757.3/YOR】もある。  
★【本館L棟4階A 833/V982】★【本館K棟2階参考 833.3/V982】
- 英和ブランド名辞典 / 山田政美, 田中芳文編著 研究社 2011  
→ ブランドや会社の歴史や概要が簡潔にまとめられている。『英語固有名詞語源小辞典』★【本館K棟2階参考 832.033/EIG】  
では、人名、地名の語源が調べられる。発音を調べるなら『固有名詞英語発音辞典』★【本館K棟2階参考 831.1/KO97】がある。  
★【本館K棟2階参考 675.1/EIW】

## ■ 物事の来歴、故事成語を調べる

- Brewer's dictionary of phrase & fable 19th edition / edited by Susie Dent Brewer's 2012  
→ 「第5列」とはどういう意味なのか、火炎瓶のことをなぜMolotov cocktail と言うのかは、こうした本を読んで調べてほしい。旧版を翻訳した『ブルーワー英語故事成語大辞典』★【本館K棟2階参考 833.4/B847】も所蔵あり。  
【本館K棟2階参考 833.4/BRE】
- ラテン語名句小辞典 / 野津寛編著 研究社 2010  
→ ラテン語が引用されているときに役立つ。もっと詳しくは『ギリシア・ラテン引用語辞典』★【本館K棟2階参考 891/TA84】参照。  
★【本館K棟2階参考 892.3/RAT】

## ■ さまざまな言語辞典

- ジーニアス英和辞典 / 小西友七, 南出康世編集主幹 第4版 大修館書店 2006  
→ 上級学習辞典(10万語前後)である。他にも『ルミナス英和辞典』★【本館K棟2階参考 833.3/RUM】、『ウィズダム英和辞典』  
★【本館K棟2階参考 833.3/WIZ】などがある。これらは単に訳語を調べるのではなく、語法を学ぶのに良い辞書である。英和辞典  
は★【本館K棟2階参考 833.3】付近に集まっている。熟語の意味を調べるときは、『三省堂英語イディオム・句動詞大辞典』★【本館K棟2階参考 833.4/SAN】などの熟語辞典を調べる。  
【本館K棟2階参考 833.3/JIN】
- Shorter Oxford English dictionary on historical principles 6th ed Oxford University Press 2007  
→ 英語の辞書の決定版であるThe Oxford English Dictionary(OED)★【本館K棟2階参考大型 833.1/O98】を2巻に短縮した辞典。  
これらを使用すれば、目当ての単語の語源、初出の年代、用法の変遷などを知ることができる。  
【本館K棟2階参考 833.1/SHO】
- 新オーストラリア・ニュージーランド英語中辞典 / 沢田敬也 [ほか] 編集 オセアニア出版社 2001  
→ 地域に特化した英語辞典。『オーストラリア英語辞典』★【本館K棟2階参考 833/O79】もあり、ハワイ・南アの英語、ピジン、クレ  
オールなども調べられる。スラング関連では『アフリカン・アメリカンスラング辞典』★【本館K棟2階参考 833.9/AFU】などがある。  
★【本館K棟2階参考 833/SHI】
- 独和大辞典 / 国松孝二 [ほか] 編輯 第2版, コンパクト版 小学館 2000  
→ ドイツ語の大辞典を例に挙げたが、他言語の辞書も図書館に多数所蔵されている。これらは英語文献で専門用語として他  
の言語の単語がそのまま使われている場合に参照すればよい。各言語の辞典は図書館K棟2階参考の以下の請求記号の場  
所にある。840～独語、850～仏語、860～西語・ポルトガル語、870～イタリア語、880～露語、890～ギリシア語・ラテン語など。  
【本館K棟2階参考 843/DOK】